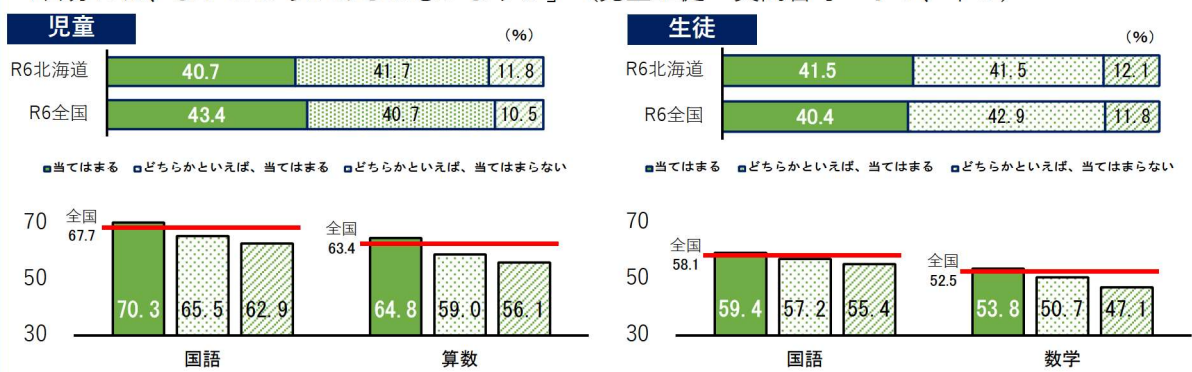


6 児童生徒質問調査結果及び学校質問調査結果と教科に関する調査結果のクロス分析による改善のポイント

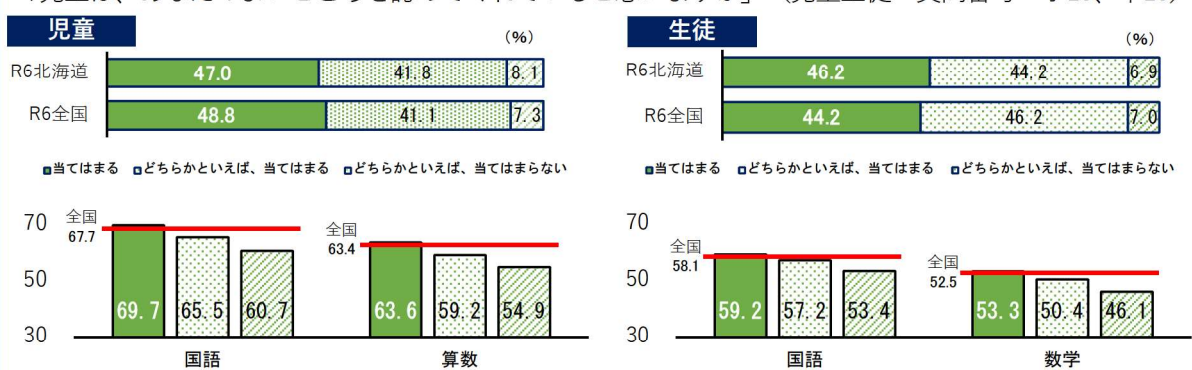
児童生徒質問調査及び学校質問調査と教科調査のクロス分析で、肯定的な回答をしている方が教科の平均正答率が高い傾向が見られる項目のうち、最も肯定的な回答をしている層が全ての教科で全国の平均正答率を上回っている項目の一部を示しています。

なお、学校質問調査については、小学校において、条件を満たす項目がなかったことから掲載していません。

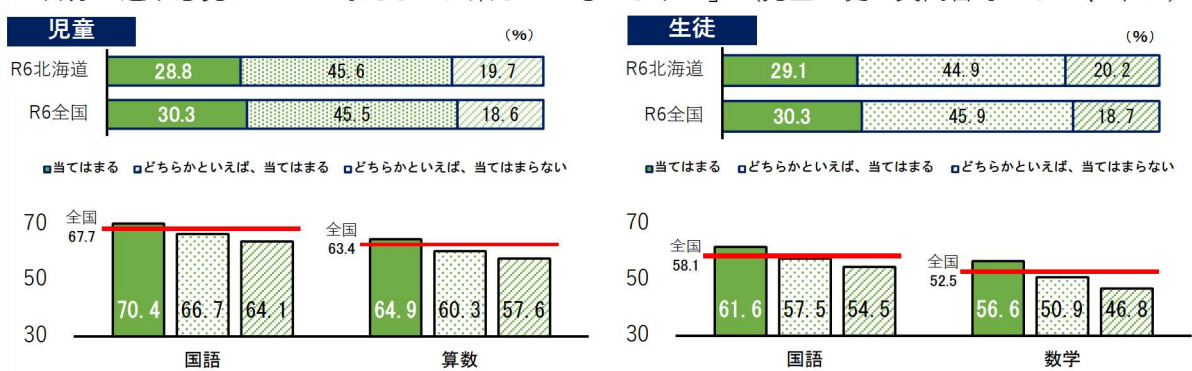
「自分には、よいところがあると思いますか」(児童生徒 質問番号 小9、中9)



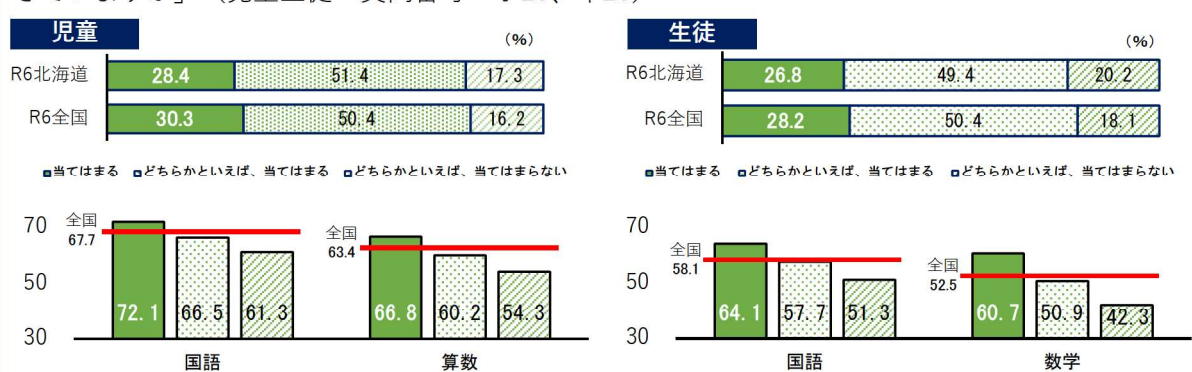
「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」(児童生徒 質問番号 小10、中10)



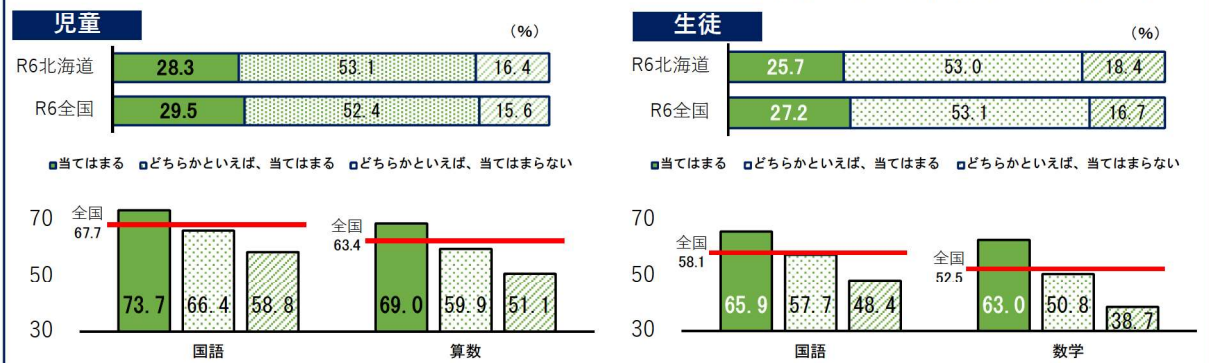
「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」(児童生徒 質問番号 小17、中17)



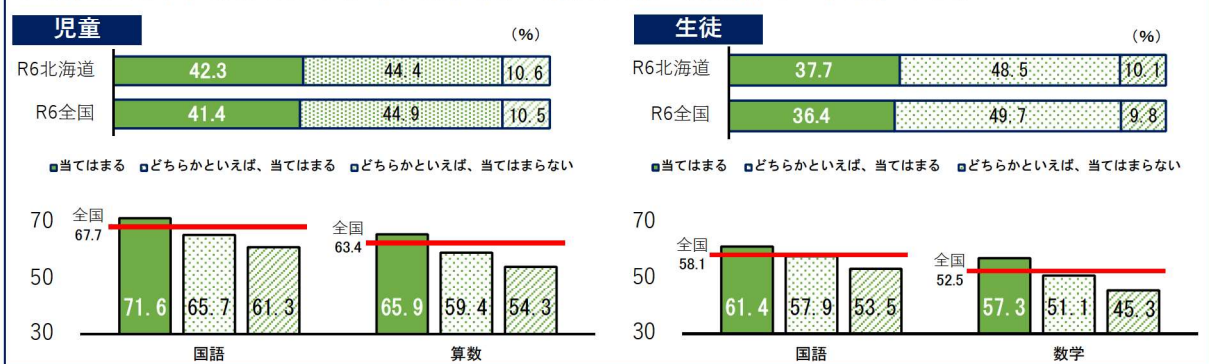
「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか」(児童生徒 質問番号 小20、中20)



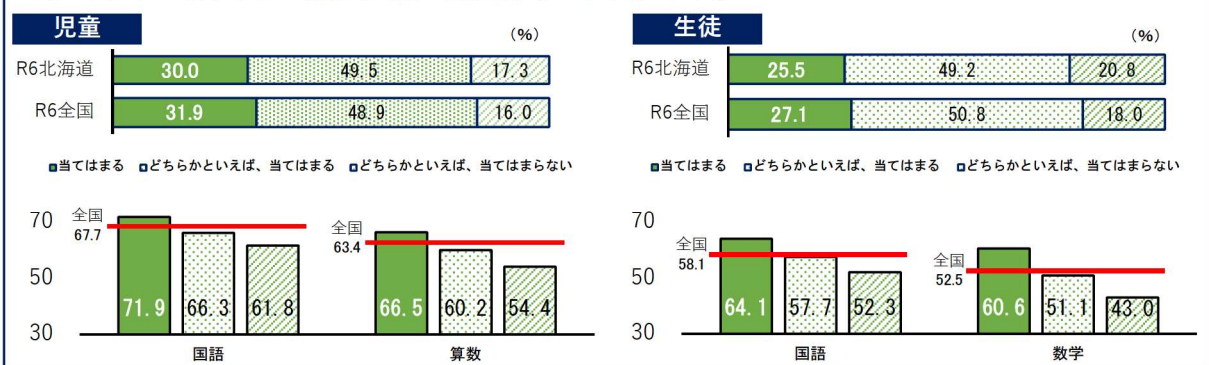
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」
(児童生徒 質問番号 小30、中30)



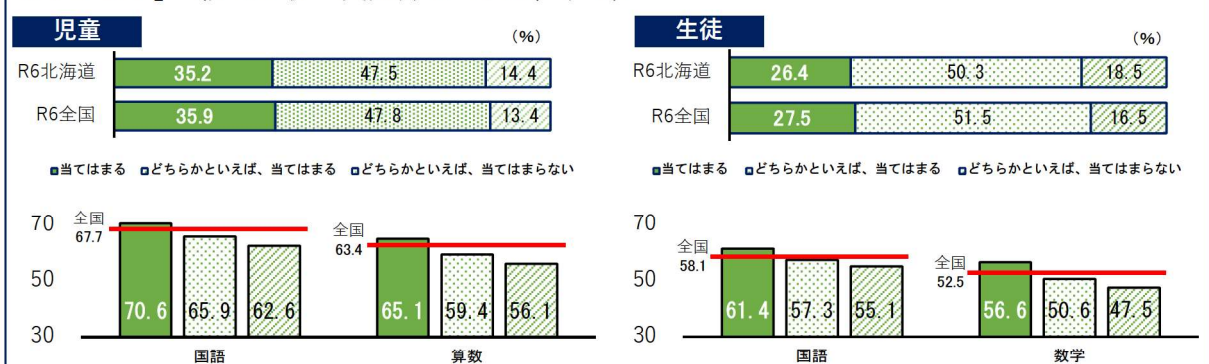
「学級の友達〔中：生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」(児童生徒 質問番号 小33、中33)



「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」(児童生徒 質問番号 小34、中34)



「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると
思いますか」(児童生徒 質問番号 小35、中35)



児童生徒質問調査及び学校質問調査で、最も肯定的な回答をしている層が全ての教科で全国の平均正答率を上回っている項目を改善のポイントとして示しています。

〔児童生徒質問〕

①基本的生活習慣等

質問番号	改善のポイント（質問項目）
(2)	毎日、 <u>同じくらいの時刻に寝て</u> いますか

②挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

(9)	<u>自分には、よいところがある</u> と思いますか
(10)	先生は、あなたの <u>よいところを認め</u> てくれていると思いますか
(17)	<u>自分と違う意見について考えるのは楽しい</u> と思いますか

③学習習慣、学習環境等

(20)	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、 <u>自分で学び方を考え、工夫すること</u> はできていますか
(24)	<u>新聞を読ん</u> でいますか ※ <u>週に1～3回以上</u> 読んでいる児童生徒は、全ての教科において、全国の平均正答率を上回っている

④主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

(29)	授業で、自分の考えを発表する機会では、 <u>自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表</u> していましたか
(30)	授業では、 <u>課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組ん</u> でいましたか
(31)	授業では、 <u>各教科などで学んだことを生かし</u> ながら、 <u>自分の考えをまとめる活動</u> を行っていましたか
(32)	授業は、 <u>自分にあった教え方、教材、学習時間などになっ</u> ていましたか
(33)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、 <u>自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりするこ</u> とができていますか
(34)	<u>学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげるこ</u> とができていますか
(35)	授業で学んだことを、 <u>次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりするこ</u> とができると思いますか

⑤総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳

(38)	総合的な学習の時間では、 <u>自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する</u> などの学習活動に取り組んでいますか
------	---

〔児童生徒質問〕

⑥学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語）

(44)	国語の授業の内容は <u>よく分かり</u> ますか
(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※全ての書く問題で <u>最後まで解答を書こう</u> と努力した児童生徒は、全ての教科において、全国の平均正答率を上回っている
小(46)	国語の授業で、 <u>違う点や似ている点を意識</u> したり、図で示したり <u>しながら、情報を整理</u> していますか
小(47)	国語の授業で、 <u>目的に応じて</u> 、話すために集めた材料を、 <u>いくつかのまとまりに分けたり結び付けたり</u> しながら、伝える内容を考えていますか
小(48)	国語の授業で、 <u>目的に応じて</u> 、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、 <u>自分の考えが伝わるように工夫</u> して文章を書いていますか
小(49)	国語の授業で、物語を読むときに、 <u>登場人物の性格や特徴</u> 、物語全体を <u>イメージし、どのような表現で描かれているのかに着目</u> していますか
中(46)	国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、 <u>具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解</u> していますか
中(47)	国語の授業で、話題や展開を捉えながら話し合い、 <u>互いの発言を結び付けて考えをまとめて</u> いますか
中(48)	国語の授業で、自分の考えが伝わるように、 <u>表現の効果を考えて文章を書いて</u> いますか
中(49)	国語の授業で、説明的な文章を読み、 <u>目的に応じて必要な情報に着目して要約</u> し、内容を解釈していますか

⑦学習に対する興味・関心や授業の理解度等（算数・数学）

(50)	算数・数学の <u>勉強は好き</u> ですか
(51)	算数・数学の <u>勉強は大切</u> だと思いますか
(52)	算数・数学の授業の <u>内容はよく分かり</u> ますか
(54)	算数・数学の授業で <u>学習したことを</u> 、普段の <u>生活の中で活用</u> できないか考えますか
(55)	算数・数学の問題の <u>解き方が分からないときは</u> 、あきらめずに <u>いろいろな方法を考え</u> ますか
(56)	算数・数学の問題が <u>解けたとき</u> 、 <u>別の解き方を考え</u> ようとしていますか
(57)	算数・数学の <u>授業で学習したことを</u> 、 <u>今後の学習で活用</u> しようとしていますか
(算1) (数1)	今回の算数・数学の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く〔中：解答を言葉や数、式を使って説明する〕問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※全ての書く問題で <u>最後まで解答を書こう</u> と努力した児童生徒は、全ての教科において、全国の平均正答率を上回っている

〔児童生徒質問〕

⑧学習に対する興味・関心や授業の理解度等（英語）

小(63)	英語の授業の <u>内容はよく分かり</u> ますか
中(61)	授業では、 <u>英語を聞いて</u> （一文一文ではなく全体の） <u>概要や要点をとらえる活動</u> が行われていたと思いますか
中(62)	授業では、 <u>英語を読んで</u> （一文一文ではなく全体の） <u>概要や要点をとらえる活動</u> が行われていたと思いますか
中(64)	授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、 <u>まとまった内容を英語で発表する活動</u> が行われていたと思いますか
中(65)	授業では、 <u>自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動</u> が行われていたと思いますか

〔学校質問〕

①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

中(25)	生徒は、授業では、課題の解決に向けて、 <u>自分で考え、自分から取り組むこと</u> ができていると思いますか
中(26)	生徒は、授業において、 <u>自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して、発言や発表を行うこと</u> ができていると思いますか
中(28)	生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、 <u>お互いに協力しながら課題の解決</u> に取り組んでいると思いますか
中(29)	生徒は、授業で、 <u>自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動</u> を行っていると思いますか
中(31)	生徒に対して、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、 <u>他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったり</u> できるように学習課題や活動を工夫しましたか

◆ エビデンスの活用

学校や児童生徒の変容に関する客観的なデータの分析結果を基に、より効果的な取組を検討するなど、エビデンスを活用した取組を通じて、一連のPDCAサイクルの質を向上させることができます。



【北海道版結果報告書の活用例】

客観的なデータとして、自校（自地域）の結果とともに報告書の「全道頁」「管内頁」「市町村頁」などのデータが活用できます。また、今後の取組を検討する際には、報告書の「改善の方向性」（P3）「有識者による分析と考察」（P4～9）「改善のポイント」（P55～57）などを参考にすることができます。